



■兵庫県 野田ジップ / 1994年11月19日より
もうすっかり落ち着いて、元からいたメス犬とその後からきた子供のメス犬とも仲がよく、とても健康的に生活しています...



■大阪府 細井アラレ / 1994年11月20日より
アラレはいつも家の中にいます。和歌山へキャンプへ行くのに船にも乗りました。

HAPPY HOMES

More than 660 stray animals have been rehomed through our Adoption Programme. The following are a selection of those now in Happy and Loving New Homes.

アークで保護され里親制度を通じて新しい家庭に迎えられた動物は、過去7年間で660匹以上に上ります。お便りをいただいた里親の方からは、どれも幸せいっぱい動物とその家族の方々の写真が添えられており、アークに携わるスタッフ一同のいちばんの励みとなっています。今回はお送りいただいたレポートやお便りの中からほんの一部をみなさんにご紹介いたします。



■奈良県 岸田マウス / 1997年5月3日より

本日、里親希望にてアークを訪れ、マウスちゃんの里親となりました岸田です。いろいろとお世話いただきありがとうございました。

GW期間中の渋滞もあり、アークから我が家まで約4時間の道のりでしたが、無事にマウスちゃんと帰宅いたしました。

「この子は車の経験がないから車酔いするかもしれませんよ」とオリバーさんのお話のとおり道中酔って吐いたりしましたが、休憩を繰り返しながら帰宅しました。帰宅後の様子は、アーク出発の時とは打って変わり神妙そのものですが、少し眠った後、ご飯も少し食べ、元気ですのでご安心ください。

1年前から長女が「犬がほしい」と言い出し、あちらこちらと訪ねましたが、先に里親が決まったり、高価であったりでなかなか見つからず、インターネットにてアークを知りお訪ねしました。

私も犬を探している間、「なかなか、生まれたばかりの犬に巡り会うのは難しい」と家族で話していましたが、今日、アークを訪れお聞きしたいろいろなお話、また、本日のテレビ（朝日放送 PM6:00）で放映されたペットの現状を見て、人間の自己本位な振る舞いにより、不幸なペット達がたくさんいる現実を始めて知りました。

私共は犬をペットとして迎えるにあたり、当初、粗末に扱うようなつもりはありませんでしたが比較的安易に考えていたことは事実です。

今日、アークで教わったこと、マウスを初めいろいろな犬達にあったこと、番組で現状を知ったことなど、1日を通じ、縁あって迎えるマウスはペット感覚でなく家族の一員として迎えるべきであることを痛感しております。

今回、アークのご協力ならびに縁あって、マウスの里親となった以上、人と犬とのより良い関係を考えながら、仲良く暮らしていきたいと考えておりますので今後ともご指導いただけますようよろしくお願いいたします。

今後のアークのますますの御活躍を心からお祈りするとともに、とりあえずは帰宅の報告ならびにお礼とさせていただきます。ありがとうございました。



■兵庫県 本田タラ / 1995年11月4日より

タラがきてから丁度一年になりますが、すっかり我家の一員となりもう欠かさない存在です。とても人なつっこく、道行く人にもとても人気があります...。とにかく大変元気にしておりますので、どうぞご安心ください。大型犬ですので散歩が大変ですが、お蔭で私も大変元気になりました。こんな素敵な犬をいただいたことを本当に感謝しております。



■大阪府 黒田メグ / 1993年9月26日より

アラレはいつも家の中にいます。和歌山へキャンプへ行くのに船にも乗りました。家族の一人として可愛く養っています。昼間は家の中と庭を往復し、小屋へは入りません。夜間は静かに家の中の自分の好きな所で寝ています。我が家へ来て3年になりますが、1度も病気はしていません。(写真は徳州の難ヶ峰高原にて)